一緒につくろう、北区の未来　ぼくの！わたしの！まちづくり

まちづくりって誰がするの？どんなことをしたらいいの？
まちづくりは、地域のみんなで支え合いながら行っていくものなんです。
今回は、そんな地域のまちづくりに活躍する
子どもたちの活動をご紹介します！

わいわいHVC

メンバー：北部中出身の高校生等
活 動 日：毎月第3・4土曜日ほか
活動内容：北部おしゃべり窓拭き隊への参加、北部キッズ遊学塾の活動サポート、地域のイベントのお手伝い、献血ボランティア、プレイパーク活動のお手伝いなど

楽しくなければボランティアじゃない

北部キッズ遊学塾の芦北キャンプに同行。子ども達のお兄さんお姉さんとして活動のお手伝いをしました。

「地域の若者が地域を支える」をモットーに活動する「わいわいＨＶＣ（北部高校生ボランティアサークル）」。北部中学校でボランティア活動をしていた生徒達が、卒業後も活動を続けたいという思いで1993年に立ち上げました。今まで活動に参加した高校生は950名に上ります。

参加者の声

麓拓巳くん（北部中学校3年）・米村瑠維来くん（北部中学校1年）
人の役に立ちたくて参加し始めました。お祭りの裏方など、今までやってみたいなと思っていたことができるので楽しいです。

宇土愛美さん（北部中学校2年）・田代渚さん（北部中学校2年）
HVCの魅力は毎回「行って良かったな」と思えるところです。みんなでわいわい楽しく活動して思い出にもなるし、人のためになるだけでなく自分も得した気分になれます。

木村公美さん（社会人）
高校生の頃から活動しているので、今年で6年になります。活動を通して前向きな自分に変われたし、自分の居場所と思えるところができました。年下の子達に、もっともっと入ってきてほしいです。

川上校区ふれあい夏祭りに参加。子ども遊びコーナーのお手伝いをしました。

北部おしゃべり窓拭き隊

メンバー：川上小学校の児童・北部中学校の生徒・わいわいＨＶＣのメンバー等
活 動 日：毎月第3土曜日
活動内容：高齢者施設の窓拭き、施設利用者との交流

窓も心も明るく

約20年前から、高齢者施設の窓拭き活動を行っている「北部おしゃべり窓拭き隊」。自分達のできることで地域に貢献したいと、地域の子ども達が積極的に活動しています。

7月の活動には、幼稚園児や小・中・高校生など、計16名が参加しました。

参加者の声

吉田すみれさん（川上小学校5年）
おじいちゃん・おばあちゃんが私のことを覚えていてくれて、「また来たね」って言ってくれるのが嬉しいです。

森田智大くん・桑本瞳莉さん・三好裕介くん（北部中学校生徒会執行部）
初めて参加しました。これから生徒会執行部として全校生徒に参加を呼びかけていきたいです。

坂口愛実さん（ルーテル高校1年）
上田優雅さん（熊本北高校1年）
今は別々の高校に通っていてプライベートではなかなか会えないけど、この活動に参加すると再会できて楽しいです。

ゲームで遊ぶ子ども達を見守る施設利用者の方々

施設利用者の声

●子ども達と触れ合う機会がなかなかありませんし、賑やかで良いですね
●離れて住んでいるひ孫がちょうどこれくらいの年頃。ひ孫を見ているようで、本当にかわいかです。

ジュニアヘルパー

メンバー：北区内の全中学校の有志
活 動 日：放課後・休日等
活動内容：高齢者の見守り

高齢者に「元気」と「笑顔」を届ける

◀ジュニアヘルパーは、研修を受け、民生委員児童委員の協力のもと訪問活動を行います。

平成23年8月の中学生子ども議会での提案を受け「ジュニアヘルパー活動」は始まりました。放課後や休日等を利用して、近所の高齢者のご自宅を訪問し、声かけやお話をしています。現在、北区で129名の中学生がジュニアヘルパーとして、日々活動を行っています。

「孫に似ている」と言われて照れる磧本桃香さん（武蔵中学校1年）

清田さん宅へは今回が初めての訪問。ちょっと緊張しながらも、熱心に話を聞いていました。

参加者の声

吉見太一くん（武蔵中学校1年）
おじいちゃん・おばあちゃんにいろんな話を聞きたいと思ってジュニアヘルパーになりました。最初は緊張して何を話せばいいか分からなかったけど、慣れてきたら話せてよかったです。

猿渡葵さん（武蔵中学校3年）
ジュニアヘルパーの活動は中学校1年生から始めて今年で3年目です。おじいちゃん・おばあちゃんのところに遊びに行くと「若い子と話すと元気が出る」と言ってくれるけど、私自身も元気をもらっています。

北区の「未来予想図」を描こう！

北区マップづくり中高生ワークショップ

8月5日、北区役所で開かれたワークショップに、区内の中高生18名が参加しました。最初は緊張していた生徒達も、徐々に打ち解け、活発にアイデアや意見を出し合い、北区の未来予想図を語っていました。

北区の○（良いところ）と×（悪いところ）を書き出し、○を◎に、×を○にするための策について話し合いました。

未来予想図 10年後の北区 10年後の私

- 若い人が活躍できるまち
- たくさんの人が笑顔でいれるまち
- たとえ離れても北区のことは誇りに思っていたい
- まちのことを考えている人が多いまち
- いつ帰って来ても安心できるまち
- 誰もが憧れる、愛される夢のまち

キャッチコピー「○○○○わがまち北区」を考え、グループごとに発表